

**床零満掛 騰陽志刈敬孔 愆 「註孟蠅爭」**  
**習女醜寸症 具寢滅盜壺b入浩視揮 桂鷺醜**

市民病院に地方企業法を「全部適用」し、病院事業管理者を置く条例案が可決されました。

狙いは、公立病院にも収益向上のための企業的手法をさらに導入させ、効率化に拍車をかけ、公費の投入を減らすためです。

一方で病院事業管理者には、仕事の成果は問われずに、任期4年間で7千万円近い給与、賞与、退職金が支払われることに。

一方で経営が悪化すれば、病院職員の給与は経営状況に応じて減らすことができます。

今でも、治つてもいないのに退院させられると苦情の多い市



**揮唾備盲孔 志刈敬孔机 陶礎 毎照**

下水道や農業集落排水事業を公営企業化し、水道事業と一体で運営することになりました。

これまでは市財政からの繰り入れについて基準がなく、利用料収入でどこまで賄うのかもはっきりしていません。

公営企業会計化によってこの基準が明確になり、不足があれば下水道料金を上げて賄うこととなります。

伊勢崎市の下水処理に合併処理浄化槽を加えた汚水処理の割り

合は、全国平均を25%も下回りま  
す。県内35自治体中26位と極めて遅れており、整備には大きな予算が必要です。「公営企業化で独立採算にしたなら、いくら下水道料金を値上げする必要があるのか？」

**赦融—阪桃蟹机 乍奪倪 午 丞醬適**  
**煉 章協輝簾析暮鳴**

昨年度からの国保の県単位化で、市町村は住民から国保税を集めて県に納付金として納める形になりました。市は、資産割を無くして世帯や構成員数に応じて負担する均等割を増やし、土地や家を持たない世帯には値上げだけが残り残りました。

国は、国保税の徴税率が高い自治体に調整交付金を傾斜配分して、厳しく取立てるよう迫っています。伊勢崎市の収納率は、年々上昇しています。

群馬県は、滞納者への資格者証（医療機関窓口で10割負担する）、短期被保険者証（通常1年の保険証有効期間を半年にして切り替え時に納付を迫る）の発行

「医師の協力、子ども発達支援センターや学校との十分な連携を」と、提案しました。

国保資格者証・短期証発行件数(19.4.1現在)  
 ※但し、太田市は2019.6.1現在の発行件数です。

	資格証明書	短期保険証
1位	太田市 1,013件	伊勢崎市 3,894件
2位	高崎市 876件	太田市 2,036件
3位	伊勢崎市 602件	館林市 1,712件
4位	桐生市 363件	高崎市 1,322件
5位	前橋市 312件	桐生市 1,177件

**その他の一般質問**

●保育無償化に伴う課題への対応について

・入所申し込み増加への対応

●職員管理について

・勤務条件改善と女性登用の促進を

・会計年度任用職員(II)来年度導入の臨時職員(II)の勤務条件確保を

●発達に課題がある子どもへの支援について

・情報共有の体制づくり及び活用



**幼児教育・保育無償化でも副食費は有料化?!**  
**浮いた3億5千万円の財源使い副食費無料に**

10月から開始の幼児教育・保育の無償化で、これまで保育料に含まれていた3歳児以上の副食費の徴収が始まります。

国は年収360万円以下の世帯などの副食費を免除。市も独自に保育料無料にしてきた第3子以降について無料化したため、保育料がこれまで無料だった世帯が副食費の負担増となる事態は避けられました。

しかし、「子育て支援というなら副食費も無料に」と、県内では上野・神流・南牧・昭和など13町村が全員、渋川市と下仁田町は第2子からの無料化を決めました。

これまで市独自に国の基準より保育料を軽減してきたため、無償化により軽減分の市の持ち出しが減ります。共産党議員団の質問で、半年で3億5千万円

浮くことが分かりました。

市民病院。経営効率の追求で、儲け本位に走っては困ります。地域の救急医療を担うもう一つの医師会病院が国から改変を名指しされ、地域の救急医療の今後が危ぶまれています。

**保育窓口対応の向上を**  
**空き情報は即時公表で**

保育所の空き情報は、入れたい保育所の個別の状況が分からない、地域別・月毎の公表となっています。

また、申請の窓口では、受け付けるべき産休明け保育の申し込みを断ったり、空き情報の適切でない対応で申し込みが出来なかつたりなどさまざまな不手際に、苦情が寄せられています。

党議員団は、「空き情報は保育所ごとに、リアルタイムの提供を」「職員の恣意的な判断による情報提供ではなく。窓口でもホームページでも適切な情報公開を」「保育を希望する方に寄り添った気配りで、申し込みが適切に行えるよう対応を」と指摘し、改善の検討が約束されました。

「全部適用」後も市民の願いに添った運営となるよう、市民要望を寄せていきましょう。

「全部適用」後も市民の願いに添った運営となるよう、市民要望を寄せていきましょう。

「全部適用」後も市民の願いに添った運営となるよう、市民要望を寄せていきましょう。

「全部適用」後も市民の願いに添った運営となるよう、市民要望を寄せていきましょう。